



いいで町

174号

# 議会だより



5・6年生の農業体験学習

## 6月定例議会

定例会	P 2
一般質問	P 4
常任委員会	P 5
決算報告（第3セクター）	P 6～7
全議員研修	P 8

# 6月定例会

# 91億円を超える予算

## 概要

令和元年6月定例会は6月3日から7日まで5日間の会期で開催されました。

一般質問は1人、条例の廃止2件、議員発議による条例の設定1件、一般会計と特別会計補正予算6件、公有財産の取得1件、工事請負契約の変更1件について審議しました。

また、土地開発公社と第三セクターの決算状況及び繰越明許費計算書3件を審議しました。

各案件とも全員賛成で可決しました。

### 一般会計

#### 補正予算

人事異動に伴う人件費の補正が主なものです。畜産振興助成事業の大幅増で、4億4188万円を追加し、91億6817万円となり、町政史上初の91億円を超える大型予算となりました。

### 歳入の主なもの

- 空き家対策総合事業補助金 299万円
- プレミアム付商品券事業補助金 1260万円
- 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費補助金 4億0415万円

### 歳出の主なもの

- プレミアム付商品券事業（販売事務等委託料） 1260万円
- 移住定住促進事業（飯豊型エコハウスモデル住宅新築工事に係る監理業務委託料） 203万円
- 畜産施設整備事業 4億0415万円

### 財産の取得

- 学校給食共同調理場食器食缶洗浄機取得金額 1371万円
- 移住定住促進事業（飯豊型エコハウスモデル住宅新築工事に係る監理業務委託料） 203万円

### 工事請負契約の一部変更

- 新産業集積事業貸工場敷地造成工事 契約金額 4698万円を7166万円に
- 学校給食共同調理場食器食缶洗浄機取得金額 1371万円
- 移住定住促進事業（飯豊型エコハウスモデル住宅新築工事に係る監理業務委託料） 203万円
- 畜産施設整備事業 4億0415万円



自然エネルギー活用住宅へ

# 飯豊町議会議員 政治倫理条例を制定

## 条 例

### 廃止する条例

◆町肉用牛センターの設置及び管理に関する条例

◆飯豊町環境管理施設の設置及び管理に関する条例

### 両条例とも

施設の老朽化に伴い解体するため、廃止するものです。

### 新たな条例

◆飯豊町議会議員政治倫理条例

飯豊町議会議員が町民の代表として議員活動を行う際に、行動基準等を定め、議員の政治倫理の確立を図ることが目的です。

## 第4回臨時会

5月8日、第4回臨時会を開催し専決処分の承認2件、補正予算3件、条例の一部改正3件を審議し、いずれも全員賛成で可決しました。

### 専決処分の承認

#### ◆平成30年度

#### 一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ650万円を減額し、歳入歳出予算の総額を71億9213万円とするものです。

#### ◆平成30年度

#### 飯豊町下水道事業

#### 特別会計補正予算

650万円を減額し、歳入歳出総額を7億3127万円としました。

### 条 例

#### ◆一部を改正する条例

#### ・町税条例

地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴うものです。

### 補正予算

#### ◆令和元年度一般会計

#### 歳入歳出それぞれ8

29万円を追加し、8億2629万円とするものです。

◆介護保険特別会計繰出金及び予防接種業務委託をするものです。

・国民健康保険税条例  
地方税法施行令第の一部を改正する政令の公布に伴うものです。

・介護保険条例  
消費税率の引き上げによる低所得者の保険率軽減を図るものです。



解体される肉用牛センター（眺山）

# 夢と活力あふれる まちづくりの実現へ



鈴木敏夫 議員

○議員報酬引き上げに対する

審議会の意見内容は

○中山間地域の振興対策は

○閉校中の中津川小中学校の利活用は

○本町の学力向上をどのように行うか

【質問】 議員報酬の引き

上げに対する審議会の  
意見内容は。

飯豊町特別職報酬等  
審議会を開催

町長 飯豊町特別職報酬等審議会を開催し、その意見を聞き、十分尊重したうえで提案しています。

【質問】 中山間地域の振

興対策は。

中山間地域等直接支払  
交付金制度等の活用

町長 中山間地域の耕作条件不利地では、傾斜地が多く、条件不利地の山間地や、中山間地の受け手が少なく、厳しい状況にあります。中山間地域の農業政策については、「中山

間地域等直接支払交付金制度」を実施しています。

【質問】 閉校中の中津川小中学校の利活用は。

農村計画研究所の  
拠点に

町長 農村計画研究所の拠点など、中津川地区活性化の中心となる施設になるよう、地元住民と協議を続けています。また、中津川地区の地域活性化については、8月に第5次飯

豊町総合計画の策定にあたります。新たな10年先の中津川を見据えて、地元住民と活性化について検討します。

【質問】 本町の学力向上をどのように行うのか。

「いいで希望塾」の継続  
「ふれあい学習」の充実

教育長 自ら考え判断、表現し、主体的に学ぶ力を身につけた子ども  
の育成、特に家庭の理解と協力を得ながら家庭学習の環境を整えた学習意欲の向上と、学習習慣の定着を図ることが大切と考えていま

す。中学生対象の「いいで希望塾」に継続して取り組みます。「ふれあい学習」の充実については、小中学校と幼児施設の交流として、温かい人間関係の基礎を培うという観点から、今後とも幼児施設との連携活動がより推進されるよう努力します。

(文筆 鈴木)

宝を耕そう  
心を活かそう



# 公職者の未納はゆるさない

## 総務文教・産業厚生常任委員会

### 総務文教常任委員会

古山委員 萩生地内で小学生への声掛け事業があった。おらんだラジオをどのように活用したか。

総務課長 今回は利用しませんでした。危機管理の面から早急に関係者で検討します。

長沼委員 公職にある職員や特別職で税金の未納者はいるか。

また、未納があれば不能欠損処分をするのとなく、給与等の差し押さえをすべきでは。

税務会計課長 未納はありません。

今後収納に努め、不能欠損することのないように古いものから納付してもらいます。

鳴貫委員 全国で通学中の事故が多発している。通学路への歩道設置の考えは。

教育総務課長 2年に一度関係者で現地検分をし、町道、県道それぞれの道路管理者に要望しています。

高橋委員 通学路の設定は誰が行っているか。

後藤委員 学校でのいじめの現状は。教育総務課長 いじめは小学校18件、中学校6件で、昨年より増加していますが、いじめの定義が変わったことにより、積極的に認定した結果です。



危ない！歩道のない通学路

### 産業厚生常任委員会

遠藤委員 新たなIoT戦略として、次世代通信規格(5G)により、2023年度中に、20万基の信号機が開放されます。

本町でも、いち早く5Gを活用したまちづくりを通信事業者とタイアップし、企画、立案すべきでは。

町長 次世代のソサエティ5・0、IoT、5Gの世界が進んでいきます。専門職短大でも学科に入れる予定です。

徳島県神山町の成功事例と新たな時代に5Gの協力団体を選定し、取り組んでいきます。

※1 ソサエティ5・0 日本が提唱する未来社会の目標

※2 IoT 身の周りのあらゆるものがインターネットにつながる仕組み

菅野委員 スマート農業を推進するには圃場の大型化が必要。先を見据えた土地改良をやるべきでは。

町長 今後の新しい区画整備事業が必要です。農家の皆さんと協議し、農業と先端技術の融合する町として、若者が希望するように研究します。

後藤委員 企業の拡張に伴う、踏切周辺の道路整備は。

地域整備課長 県道、町道、通学路の調査検討が必要です。

## 土地開発公社

# 添川住宅団地造成進む

## 第三セクター

# 地域振興公社社長を民間から

平成30事業年度土地開発公社及び町が50%以上出資している第三セクター4社の30年度決算状況が報告されました。

土地開発公社は、萩生工業団地及び添川住宅団地がまだ売却できないため、当期は赤字となりました。しかし、両物件とも今後完売され、黒字に転換できるものと思います。

第三セクター4社のうち「いでめぎみの里(株) (物産館)」のみが単年度分も繰越分も黒字でしたが、ほか3社はどちらも赤字で、今後の経営努力に期待するものです。

その中で「株地域振興公社(しらさぎ荘・白川荘)」の社長が、町長に代わり民間から登用されました。

民間らしい経営手腕を発揮され、大胆な経営改善が図られることに期待します。



添川住宅団地造成

## 飯豊町土地開発公社

(単位：万円)

科目	金額
完成土地等売却収入	1億5184
完成土地等売却原価	1億8976
開発中土地売却収益	0
販売費及び一般管理費	12
特別損失	0
事業外収益	2
当期利益(税引後)	△3802
繰越利益剰余金	657

## いいでめぎみの里(株) (物産館)

(単位：万円)

科目	金額
売上高	6億3786
売上原価	3億9960
販売費及び一般管理費	2億3273
営業外収益	172
営業外費用	6
特別利益	0
特別損失	152
当期利益（税引後）	477
繰越利益剰余金	1714



水没林を活かした誘客を

## 飯豊町地域振興公社 (しらさぎ荘・白川荘)

(単位：万円)

科目	金額
売上高	3億5304
売上原価	1億0363
販売費及び一般管理費	2億8046
営業外収益	466
営業外費用	105
特別利益	255
特別損失	0
当期利益（税引後）	△2543
繰越利益剰余金	△4417



イタリア料理でお待ちしてます

## (有)エルベ

(単位：万円)

科目	金額
売上高	3491
売上原価	1073
販売費及び一般管理費	2498
営業外収益	0
営業外費用	9
特別損失	175
当期利益（税引後）	△272
繰越利益剰余金	△1119

## (有)どんでん平ゆり園

(単位：万円)

科目	金額
売上高	4183
売上原価	1465
販売費及び一般管理費	2921
営業外収益	98
営業外費用	0
特別利益	4
当期利益（税引後）	△119
繰越利益剰余金	△929

# 全議員研修

# 小学校統廃合について

6月12～14日までの3日間、全議員で研修を行いました。

埼玉県桶川市では、民間を活用した施設の整備と運営について研修しました。

千葉県南房総市での研修は、本町の喫緊の課題である学校再編についてお話を聞き取りました。

両市とも懇切丁寧な説明で、わかりやすく理解してきました。

## 桶川市

桶川市は、埼玉県のほぼ中央に位置し、地名の



民間資本の活用

由来は、広々とした田畑という意味で、紅花など農作物の生産地および宿場として栄えたまちでした。

紅花の生産量は山形に次いで全国2番目でした。

民間所有のショッピングモール内に、市営の体育館と図書館、コミュニティセンターが一体となった建物であり。土地は市が企業に貸し付け、建物は企業から市が借り受けていました。

民間の資本をまちづくりに活用できることがうらやましく感じてきました。

## 南房総市

学校再編推進について研修を行い、意見を交換してきました。

合併と同時に学校再編の検討に着手し、地域の理解を得られ

るまで、時間をかけながら丁寧に説明を行ったとのことでした。

統合を推進するには行政側がしっかりとした考えをもって、対応することが必要だと思われました。



統合小・中学園で

## 編集後記

令和になり最初の「議会だより」となりました。

また、現委員での最後の発行となりましたが、任期間中は、皆様方からご理解をえられるよう、読みやすい広報紙づくりにとめてきました。

今後も、みなさま方よりご意見、ご要望をいただけますようお願いいたします。

(高橋 記)



### 発行責任者

議長 後藤恵一郎

委員長 井上 南

副委員長 高橋 亨一

委員 長沼 桂子

菅野富士雄

古山 繁巳

遠藤 忠